

(議長)

次に大門議員の発言を許可いたします。

大門議員。

「大門議員」

私からは2問の質問をさせていただきます。

まず1問目。

日明保育園及び水堀保育園の今後の在り方について質問いたします。

以前、議会で施設の老朽化が著しい日明保育園と水堀保育園の統廃合について質問させて頂き、また、町長の執行方針でも、北部保育所の在り方について、方向性を検討するとありましたが、現在どのような状況か伺います。

(議長)

はい、町長。

「町長」

大門議員の1問目。日明保育園及び水堀保育園の今後の在り方についてのご質問にお答えいたします。

日明保育園は、昭和54年4月1日に建設され、本年度で築42年を経過し、水堀保育園は、昭和47年1月1日に建設され、本年で築50年を迎える老朽施設となっております。

大門議員ご承知のとおり、議会の中でも北部保育園の在り方についての質問や、議会議員で構成する社会文教常任委員会においても、改築を含めた総合的な保育施設の運営の在り方を検討すべきであるという委員会調査報告も出されています。

また、平成30年度に実施したニーズ調査において、北部保育園2園統合の賛成意見は約64%、2園とも維持は約21%、かもめ保育園に統合いわゆる1園の体制にするということですが、それは8.6%という結果でございました。

さて、先ほどもご説明させていただきましたが、北部保育園の2園は老朽化に加え、日明保育園は土砂災害警戒区域内に位置し、水堀保育園は、水防法における洪水浸水想定区域に指定されており、安全な場所での保育や今後の子どもの数の減少も考慮しなければなりません。

現在、いくつかの候補地に絞り、それら立地場所のメリットやデメリット、数年後の子どもの数などを考慮しながら検討している段階です。

それらを踏まえまして、町といたしましては、年度内において一定の方向性を示してまいりたいと考えております。

その後、具体的な統廃合、更には財源対策や地域理解を得るためのスケジュールなどに

ついて、議会の皆さんにお示しさせていただきたいと考えておりますので、ご理解願いたいと思います。

(議長)

いいですね。

はい、2問目。

「大門議員」

2問目質問いたします。

子育て支援について質問いたします。

江差町の人口減少が進んでおり、少子化対策として更なる子育て支援が必要と考え質問いたします。

町長に就任してからは、高校生までの医療費無償化等を行い、子育て世帯の負担軽減に取り組んでおりますが、追加での子育て支援が必要と考えます。

令和4年8月運用を開始する。新しい給食センターでは米飯も提供されることになり、給食費の負担増額が予想されます。

上ノ国町が既に無償化を実施しておりますが、江差町も学校給食の無償化を進め、保護者の経済的な負担軽減が必要と考えますが、教育長の考えを伺います。

(議長)

教育長。

「教育長」

学校給食費の無償化に関する質問にお答えをいたします。

これまで江差町では、平成27年度から児童、生徒の学校給食費の約3分の1の助成を行い、平成30年度からは従来の助成に加え、給食費値上げ額の全額を助成しており、小学生は月額給食費3,700円に対し1,400円。中学生は月額4,400円に対して1,700円を助成しております。

ご案内のように、令和4年8月から新たな給食センターの供用を開始することにより、これまでご家庭で準備していただいた米飯を、給食センターで提供できる環境が整うこととなります。

この米飯提供に係る給食費の値上げとして、小学校では200円、中学校では300円程度を想定しており、今後、学校給食組合運営委員会への諮問を経て、新たな給食費を決定することとしております。

ご質問の給食費に関する保護者負担の更なる軽減、無償化につきましては、新たな給食センターへの移転時までに、近隣町の助成状況等を踏まえ、検討してまいりたいと考えて

おりますので、ご理解をお願いいたします。

(議長)

いいですか。はい。

以上で、大門議員の一般質問を終わります。

11時15分まで休憩いたします。

休憩 10:57